

公益財団法人エイズ予防財団

HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業

「実地研修」のお知らせ

医療の進歩により、今やエイズは“死に至る病”ではなくなり、継続的な服薬でコントロール可能な慢性疾患となっています。そのため、患者の高齢化に地域がどう対応するかが新たな課題となっています。

そこで、在宅医療や高齢者福祉施設・サービス等の関係者向けに、HIV・エイズへの理解を深めていただくための研修を開催します。

基礎知識からお話しますので、ぜひご参加ください。

なお、本研修は全2日間の日程ですが、1日単位で参加いただくことも可能です。

【研修概要】

主催 公益財団法人エイズ予防財団
実施 公立大学法人横浜市立大学附属病院

目的 在宅医療・介護業界におけるHIV感染者・エイズ患者受入れの環境整備
日時 令和4年11月4日(金)、11月14日(月)
(各日程 オンライン研修 13:00 ~ 16:30)

費用 受講決定後、ご登録いただいたアドレスへ招待リンクをお送りします。
無料

※ 受講者所属機関に対して研修期間の受講者代替要員費支給あり
(2日間参加いただける方が対象となります)

代替要員費
支給対象 5名(抽選) 抽選結果は、受講のお知らせとともに通知します。
※ 定員を超えた場合、代替要員費の支給対象外となりますが、その旨
ご了承の上、参加可能です。

内容 HIV感染症の基礎知識、HIV感染症の看護、HIV感染患者のカウンセリング^{ほか}
その他 内容については、一部変更となる可能性があります。
神奈川県は、本研修の周知、募集に協力しています。

【申込方法】

申込締切:10月20日(木)

実地研修受講者調書(別紙(3))に必要事項を記入・押印の上、神奈川県医療危機対策本部室宛にご郵送ください。

問合せ先・参加申込み先

〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県健康医療局医療危機対策本部室 倍賞・林
電話:045-210-4793
FAX:045-633-3770
メール:kenzou-kansen@pref.kanagawa.lg.jp